

こども食堂と 自治会、2つの 交流会を開催！

- ・「こども食堂」と「自治会」の交流会を企画開催！
- ・みんなの市民活動！いろんな参加の入口と活動の形！
- ・やってみよう！見つけよう！わたしの「市民活動」
- ・助成金講座・つながる会を開催しました
- ・Get together 2026
- ・出演・出展団体募集スタート

池田市立市民活動交流センターだより

しみから

【 SHIMIKATSU 】



こども食堂交流会



イベント・募集情報

池田市内で活動する団体の情報をお知らせします

2025年 11~12月

OSANPO MARCHE in IKEDA

おさんぽマルシェ in IKEDA 実行委員会、
いけだエリアプラットフォーム

- ・日時：2025年11月15日(土)、11月16日(日)
10:00~16:00
- ・場所：阪急池田駅周辺
- ・参加費：無料
- ・内容：今回のテーマは「あなたも、わたしも、みんなが主役」です。えきまち空間での素敵な時間をどうぞ。エリアや出店者情報など詳しくはSNSをご覧ください。
- ・問合せ先：090-3283-2565(吉岡)



池田ハンドベルリンガーズ 35周年記念コンサート

池田ハンドベルリンガーズ

- ・日時：2025年11月16日(日) 13:00
- ・場所：池田市民文化会館3階イベントスペース
- ・参加費：無料
- ・内容：ハンドベル、トーンチャイムの演奏ハンドベル曲、スタジオジブリなど17曲
- ・定員：200名
- ・問合せ先：080-4136-2830



会員募集

池田混声合唱団

- ・日時：毎週 木曜日 18:50~20:50
- ・場所：主に中央公民館
- ・内容：演奏会に向け合唱練習
信長 貴富 「旅のかなたに」
三善 晃 「唱歌の四季」
モーツァルト ミサ曲 K.167
- ・会費：月5,000円(学生2,500円)
- ・問合せ先：072-761-8109(榎本)



ボランティアメンバー募集

撮影マイスター倶楽部

- ・日時：定例会/毎月第4金曜日 10:00~12:00
- ・場所：保健福祉総合センター
- ・内容：写真の講評やコンテストへの応募、城跡公園や市役所ロビーでの展示、「市議会だより」表紙撮影、またボランティアでイベントの撮影をしています。(参加は自由)現在部員8名(男5名、女3名 ほぼ70代)、見学大歓迎です。
- ・参加費：会費無料、ただしボランティア保険300円/年必要
- ・参加条件：デジタル一眼レフカメラまたはミラーレスカメラをお持ちの方、パソコンでデータのやり取りが可能な方
- ・問合せ先：072-753-8858
vc@i-shakyo.or.jp
(池田市社会福祉協議会ボランティアセンター)



みんな笑顔で仲良し！親子フェス

ぐるっとママ大阪、こいし・こども矯正歯科

- ・日時：2025年12月21日(日) 11:00~17:00
- ・場所：池田駅南広場(仮)
- ・内容：こどもが主役のお祭り！こどもや親子で楽しめるお祭りです。
- ・参加費：無料
- ・問合せ先：info@gurutto-mama-osaka.com



センターのとある一日

ボ
ラ
ン
ティ
ア
夏
休
み
ス
タ
ン
ド
フ
ェ
ス
！
ア

今年も子どもボランティアが来てくれました。センターの役割や備品の使用方法などを学び清掃を行いました。利用者が演劇の練習をしている様子も見学。迫真の演技にみんな見入っていました。

振り返り用紙には「ボランティアの中で大きくなにかがかったと思いました」と書いてくれた子も。ありがとうございました。

主催：池田市教育委員会/企画：子ども・若者の居場所づくりコンソーシアム (特非)関西コミュニティ協会

情報誌

しみから

第6号(年3回発行)

発行所：池田市立市民活動交流センター
〒563-0050 池田市新町1-8
TEL: 072-750-5133
E-mail: info@ikeda-koryu.jp
発行日：2025年11月10日



ホームページ



Facebook

情報誌しみからは、年に3回発行、次回は3月発行予定です。

- ・メルマガジンは発行予定で団体のイベント情報や会員募集の他、助成情報などを配信いたします。
- ・メルマガの配信を御希望の方は info@ikeda-koryu.jp まで氏名、所属団体名、電話番号、配信先メールアドレスをお知らせ下さい。

【情報誌、メルマガへの掲載を御希望の方】

- ・情報誌へのイベント等の掲載を希望される方は発行の1ヶ月前までに交流センターへご相談ください。
- ・情報誌、メルマガへの掲載をご希望の方は申込みフォーム又は info@ikeda-koryu.jp まで、イベント名、主催、日時、場所、内容、参加費、申込み・問合せ先をお知らせください。

※公益性を認める市民の活動について
掲載させていただきます

申込みフォーム



阪急電車「池田駅」下車 徒歩10分

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



"こども食堂"と"自治会"の 交流会を企画開催！

ご相談や普段お聴きしている皆さんの声を踏まえて、
2つの交流会を企画しました。
交流センターでは団体間のコーディネートも行っています。



9/20 (土)

こども食堂交流会

「他のこども食堂さんは、どんな風に運営されているんだろう?」、でも「個別にたずねて行って良いものか分からない」、「食材の融通など協力し合えることはないだろうか?」などのお声を聴き、交流会を企画。市内12のこども食堂さんにお声かけし、6つの食堂さんと、これから始めたいという2つの団体から合計15名に参加いただきました。



今回参加いただいた「こども食堂」



和心堂しんじん・るい
(井口堂2-2-4)
学習支援も実施



ほほえみ食堂アジア
(保健福祉総合センター他)
多文化共生の食堂



こども食堂「寺子屋・mae」
(宇保町10-19)
手作り料理にこだわる



池田子ども食堂いろは
一緒に作り食べる食堂



女王蜂こども食堂
(鉢塚1-1-20)
飲食店主催のこども食堂



きたてしまロケット食堂
(北豊島プラザ)
コミ協主催で長期休みに開催



すいようこども食堂
(五月丘会館)
ママを応援、夜食堂



よつ葉食堂
(アルビス緑丘団地集会所)
地域の交流もめざす

(記事の内容は交流会開催時点のものです)



担い手の確保や食材の調達、運営費用、広報の仕方、メニューや保健所対応など様々な疑問に対して、それぞれの工夫や苦勞を出し合い、時には笑いが起きたり、時には真剣に聴き入ったりメモを取ったりと、楽しみながら参考になる意見を取り入れようとされる様子が印象的でした。

そして、「こども食堂で合同イベントができないか」「スタンプラリーをしてみても」「どこがいつ開催しているか分かるマップを作ってお互いの食堂に置いては」など、協力し合うアイデアも出されました。振り返りのアンケートでは、「お互いの顔が見られて良かった」など回答者全員が交流の継続を希望！
今回、参加できなかった食堂さんもあり次回の開催も検討していきます。



7/18 (金)

自治会ミニ交流会



U自治会の会長さんの「自治会のお話を聞いてみたい」とのご相談から始まった今回の交流会。
以前よりA自治会の役員さんから他の自治会の話も聞いてみたいとの御意見があったため「3つの自治会で集まってみますか?」と提案させていただきミニ交流会の開催となりました。交流会では、会員の減少や高齢化による担い手不足、寄付や行事の負担、また祭りや地域ごとの慣習や経緯不明の取り決めなど課題があげられました。

一方、「コロナ禍で途絶えていた行事を再開し、地域のつながりを生み出す新しい試みに取り組んでいる」、「アンケートをもとに会費を引き下げ寄付を廃止し、高齢者などの役員免除制度を導入。行事はお金のかからない親睦会を中心にし、参加者に公平に費用を負担してもらう仕組みを整えた」、「ゴミ袋や防災ハンドブックの配布が喜ばれたことから、個人では難しいことを団体に支えたいと考えている」など前向きな意見もありました。
「原点に立ち返り新しい形をめざしては?」という方向性も出て、最後には「また交流会をやりましょう!」という声が上がりました。



この様な場に関心ある方は 交流センターにお問合せください /

みんなの市民活動

～いろんな参加の入口と

活動の形～

池田市内には、たくさんの市民活動があります。
さまざまな団体や活動の形、意外な参加の
入口・きっかけを交えて、ご紹介します。

撮影マイスター倶楽部

池田市内の様々なイベントで魅力あふれる写真を撮影されている「撮影
マイスター倶楽部」代表の井本さんにお話を伺いました。

●「撮ってみたい」からスタートしたボランティア活動

～どうやって活動が始まったのですか？

私はもともとフラワーアレンジメントが好きで、作品を一眼レフカメラで上手に撮りたくて、「いつもyobouいけだ」※1の写真撮影講座「撮影マイスター養成講座」に参加したんです。講座の卒業生の中で、身につけたスキルを活かしてボランティア活動をしたい有志が集まり、令和4年7月にグループを結成して、池田市社会福祉協議会のボランティアセンターに「撮影マイスター倶楽部」として登録しました。現在メンバーには、講座卒業生だけでなく、写真が好きでずっと撮ってきた方も在籍しています。



代表/井本 晴代さん



神田まつり



いけだ夢燈花



ボタフェス

●「写真が好き」がメンバー共通の原動力

～どんな活動をしていますか？

ボランティアセンターや団体から依頼を受けて、主に市内イベントを撮影しています。令和6年8月号から「市議会だより」の表紙も担当していて、とても光栄だと思っています。その季節らしい池田の風景を撮って提出しています。夜間や屋内ステージの撮影は難易度が高く、どうやったら被写体を鮮明に写せるかを考えて工夫しています。毎月の定例会ではメンバーみんなで撮影知識を共有して、お互いにスキルを高めあうようにしています。

～多くの場所で活躍中ですね。やりがいを感じる場所はどこでしょうか？

池田城跡公園や市役所1階ロビーなどで写真展示会を開催しており、写真を見た方々に“わあっ！”と喜んでもらえる瞬間はとても嬉しくモチベーションが高まります。どんな写真が撮れたか見合うのも楽しいです。

～みなさんの「好き」が活動につながったのですね。

そうですね。私は先日、撮影会の後にふと見上げた一瞬の空が印象的で、「今だ！」とカメラを向けました。お花を撮るのが好きなので、秋は緑のセンターで紅葉、ヒガンバナ（曼珠沙華）を撮ったり、冬は雪の朝にすぐに池田城跡公園に撮影に行きたくてわくわくします。

●「人をひきつける1枚」で池田の魅力を発信したい

～今後の想いを教えてください。

自分の作品をキレイに撮りたくて写真のスキルを磨き始めましたが、今度は見た人に、まるでその場の空気が伝わってくるようで感動してもらえる、そんな写真を撮っていきたいと思っています。



久安寺撮影会

※1)「いつもyobouいけだ」
高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に行うための池田市が主催する学びの場プログラム。

撮影マイスター倶楽部
Tel:072-753-8858
Mail:vc@i-shakyo.or.jp
(池田市社会福祉協議会ボランティアセンター)

よくよくDoyo

休日の小学校で、学校・保護者・地域それぞれの協力のもと学校開放
イベント「よくよくDoyo」を開催されている3名にお話をうかがいました。



いしみな(石橋南応援団)

三島 経一朗さん(左)/石橋南小学校校長
久保奥 将夫さん(中央)/PTA会長
小倉 有里子さん(右)

●学校を活用した子どもの居場所づくり

～この取り組みが石橋南小学校で始まったきっかけは？

久保奥：今は公園でボール遊びもできない時代、子どもたちの居場所や体験の機会を作ってあげたいという思いから、学校行事「いしみなフェスタ」をベースに学校を開放する形で2024年5月から始めました。

三島：コロナ禍で子どもたちの体験機会が減る中、保護者から「いつまでもできないと言っていたら子ども何もやらなくなるのでは」という声をいただいたんです。石橋南小がコミュニティ・スクール※2になったことも後押しになりました。

小倉：私は社会福祉協議会の紹介がきっかけで参加しました。楽しくて毎回参加しているうちに、いつのまにかメンバーになっていました。



開催日の校門

●子どもたち自らがやりたいことを選べ、地域とつながる仕組み

～現在の活動内容を教えてください。

久保奥：毎回テーマを決めて2ヶ月に1回程度、開催しています。参加者は子どものほか、保護者や地域の方々、学生などの大人も入れて毎回60人くらい、200人を超えたこともあります。子どもの居場所づくりが一番の目的ですが、運営側の大人や学生にとっても貴重な交流の場になっています。

小倉：私はご縁があった方をお誘いしたり、SNSで告知をしています。これまでプログラミング、アマチュア無線、落語、コーラス、宇宙ステーション交信など沢山の企画があり、様々な方が継続的に関わって下さっていることも本当にありがたいです。

三島：あえて時間割にせず、体育館ではスポーツ、教室では工作や音楽など、子どもたちが好きな時間に好きなプログラムを選んで参加できるようにしています。子どもたちには一生懸命関わってくれた方へ感謝を伝えることの大切さを感じてもらえるように最後は全員で集まり、ハイタッチして終わります。



おえかき



水遊び

●持続可能なしくみとして、多くの地域で広まってほしい

～学校という場所で、このような取り組みができているのが素敵ですね。

久保奥：そうですね。池田市全体でこうした取り組みが広がれば、子どもたちにとってもっと多くの体験の機会が増えるんじゃないでしょうか。子どもたちと大人が顔見知りになれば、地域全体が安心できる場所になっていくと思います。

三島：学校は安心できる場所であり、地域の拠点でもあります。教職員やPTA役員が変わっても続けられるよう、学校だけに依存しない継続可能な仕組みづくりが課題ですね。一緒に活動して下さる運営ボランティアも、随時募集しています。

小倉：継続のため「いしみな(石橋南応援団)」として学校から独立した運営を模索中です。「よくよくDoyo」での体験が子どもたちの自己肯定感を高め、大人にとってもチャレンジや交流の場になっていく。この循環で、地域がもっと元気になるといいなと思います。

いつも温かく迎えてくれて、
たくさんの体験を
させてもらえて
本当にありがたいです

何回も行ってます！
お兄ちゃん達との
水遊びも楽しかった！



※2)「コミュニティ・スクール」
「学校運営協議会」を設置している学校。学校と地域住民・保護者が力を合わせて学校の運営に取り組むことをめざす。(文部科学省HPより)

「よくよくDoyo」運営：いしみな(石橋南応援団)
Mail:ishimina563@gmail.com



詳しくはこちら ▶



「まちがこんなふうだった
らいいな」「ちょっとやって
みたい」そんな気持ち、あ
りませんか？
自分の「好き」や「得意」、ふ
とした「疑問」をきっかけに、
一歩ふみ出して仲間とつな
がりながら活動を広げてき
た先輩たちがいます。

『市民活動』

全3回シリーズ

「やってみよう！
見つけよう！」

講座の
ご案内



今回の市民企画講座では、池田市内で活躍する方が活動
を始めたきっかけや続ける中でのリアルな想いを
語ってくれます。第1部では、ゲストの話じっくり聞い
たり、体験を通して活動の魅力や楽しさを体感。
第2部では、参加者同士で「関わってみたい活動」「まち
でやってみたいこと」などを気軽にシェア。

話すことで、新しいつながりやチャレンジが生まれるかも。
お話を聞くだけでなく、ゲストが企画する体験や現地
見学ツアー、メンバーの声を通して「自分にもできるか
も」「ちょっとやってみたい！」と思えるヒントがいっぱ
いの全3回講座です。気になる回だけの参加も大歓迎！
活動をのぞいてみる気持ちで、気軽にご参加ください。



申込みフォーム



第1回 モルック 編

2025
11.29(土) 10:00~12:00



ゲスト
池田モルックの会
古川 香穂里さん

池田を拠点に活動している池田モルックの会。
世代を超えてつながりを広げ、孤立死や自死を
なくす温かい居場所を、体験会や大会を通じて
育んでいる。



モルック
体験あり

年齢や経験を問わず誰でも楽しめる「モルック」。一緒に体験しなが
ら、人とのつながりを育み、孤独や孤立を防ぐ地域づくりについて
考えます。

モルックを投げて、
笑って、
つながろう！



IKEDA_MOLKKY12



第2回 共育 編

2025
12.21(日) 10:00~13:00



ゲスト
Ohana
小石 剛さん

小児歯科院長。子ども時代に地域の人々に育て
てもらった経験を今の子どもたちにも伝えたい
と、子育て支援や出会いの場づくりに取り組ん
でいる。



現地見学
ツアー付き

「みんなで子育て」を合言葉に、居場所づくりに取り組む「Ohana」。
講座では想いや実践を聞き、終了後は実際の拠点やイベントを
訪れ、地域に広がる交流を体感します。

池田をもっと
子育てしたい
まちへ



IKEDA.OHANA



第3回 不登校 編

2026
1.25(日) 13:00~15:00



ゲスト
Nekko to Ohana
真野 潤子さん

Nekko to Ohanaの代表。不登校の子どもとそ
の家族の居場所づくりを行っている。
地域と学校を繋ぎ、誰一人取り残さない未来に
向けて、公私協働のOne Teamを目指している。



メンバー
の声

『そのままの君でいいんだよ』Nekko to Ohana に関わるご家族
の声を通して、不登校のこどもとその家族の居場所作りや、地域と
の支え合いについて考えます。

ひとりぼっち
じゃないよ
ご家族の声とともに



NEKKO_TO_OHANA

助成金講座・つながる会を開催しました！

交流センターでは、これから活動を始めたい方やすでに活動をされている
方への活動相談、交流事業、講座などを行っています。ぜひ気軽に交流セン
ターへお越しください。しめかつサポーターも募集中！
企画や事業、交流会に参加してみたいという方のご参加お待ちしております。



2025.8.30(土)

もう怖くない！助成金申請講座

まずは、参加者同士お互いの活動を知り合う交流タイムからスター
ト！次に実際の事業計画書の様式を用い、目的や事業内容、成果な
ど記入項目を確認し、自分ならどんな事を記入するか、箇条書きや
キーワードで記入いただきました。
その後、センタースタッフより助成金の基本的なしくみや探し方、
助成申請で押さえないポイントをお伝えしたのち、改めて事業計画書
に追記、修正をしてみました。最後に、たとえ申請が採択されなくても
無駄にせず団体の運営に活かす方法をお伝えし、「色んな方の意見
が大変参考になった」「活動の目的をしっかりと持ちたい」「チームみん
なで取り組むのが大事だと思った」など感想を共有しました。



2025.9.27(土)

つながる会

池田で市民活動をされている方、これから始めたいと考えている方
が、活動のお悩みを持ち込んだり情報交換したりと気軽に交流でき
る「つながる会」。今回は親子向けに金融の啓発活動をされている方
がリピーター参加されました。これまでもセンターの講座や交流会に
積極的にご参加いただいており、久しぶりに近況をお聞きすると、池
田市内外で精力的に活動されている姿にスタッフも嬉しい気持ちに。
ご自身の活動経験から「交流センターでもっとこんな取り組みを
してほしい」と施設の活用アイデアやイベントの提案、近隣に新しく
できた活動スペースの情報を寄せてくださるなど、活発な意見交換
の時間となりました。



次回は
12月3日(水)です！



申込み・詳細はこちら

Get together2026 出演・出展団体募集スタート

前号でもご紹介した市民活動交流センター全館を使用した市民、
市民団体、地域団体の交流イベントGet together2026の出演・
出展団体の募集がスタート。多世代交流イベントに参加して新し
い出会いやネットワークを作ってみよう！という団体のご応募を
お待ちしております。実行委員会も発足し、みんなが楽しめる交
流の場にすべくアイデアを出し合っています。来年3/14(土)
は、ぜひ市民活動交流センターへお越しください。



出演・出展
申込みフォーム

あなたの活動に
役立つ講座や
イベントを開催します。
ぜひご参加下さい！



ホームページ



Facebook



センター事業の様子、最新情報は
こちらからご覧ください。

「こんな企画を
やってほしい」など、
リクエストも
お待ちしております。

